

## 市長からの手紙

拝啓 執務室に差し込むやわらかな陽射しが、今年度の残りわずかな時間をそっと包み込んでくれるように感じるこの頃。皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

皆さまにお伝えしたいことが4点ございます。まず、「朝霞市全世代応援プロジェクト」と題し、国の交付金を活用しながら、物価高騰の影響を大きく受ける皆さまの生活支援に取り組みます。(4ページ)

また、朝霞市LINE公式アカウントを2月にリニューアルしました。これまでも市の施策や災害等の緊急情報を発信してまいりましたが、「まずは朝霞市のLINEを見よう!」と思っていただけのように、メニューを充実させました。また、ほしい情報だけ選択することも可能です。ぜひ朝霞市LINE公式アカウントの友だち追加をお願いいたします。

3点目として、3月から約1年間、公園内禁煙の実証実験を行います。(青葉台公園・朝霞中央公園は、スポーツ施設等があり滞在時間が長いことから分煙とします。)公園を利用する方々が安心して遊び・憩う公園となるように実施するものです。

(13ページ) 皆さまのご協力、よろしくお願

いたします。

最後に、令和8年7月から朝霞市役所本庁舎等の開庁時間を変更します。短縮させていただいた時間を業務改善等の時間にあて、中長期的な市民サービスの向上につなげてまいります。(令和9年3月末まで試行実施)ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

いよいよ来月から市の最上位計画である「第6次朝霞市総合計画」がスタートします。「だれもが誇れる暮らしつづけたいまち 朝霞」への着実な推進に向け、力を尽くしてまいります。

皆さまにおかれましては、季節の変わり目、くれぐれもご自愛ください。また、お便りします。

敬具



LINEの友だち追加は上のコードから

朝霞市長 松下 昌代



## スズメバチに巣作りされない対策を!

☎/環境推進課 ☎463-1504

ハチは植物の受粉を助け、農作物に付く害虫を捕食してくれる「益虫」の側面があります。しかし、スズメバチは攻撃性が高く毒性も強いいため、大変危険です。お住まいの近くに巣作りをさせないように対策をし、もし巣が作られてしまったら、小さいうちに対処しましょう。

### 《スズメバチの巣の防除対策》

家の壁や天井裏などに隙間があれば補修をし、茂った木は枝を切り、風通しを良くしておきましょう。また、巣のできやすい場所(以前巣を作られた場所)に、あらかじめ殺虫剤や木酢液を吹きかけておくと、ハチが寄り付きづらくなります。ただし、薬剤を吹きかけても問題のない場所が確かめてから行ってください。雨などで流れてしまうため、こまめな吹き直しが必要です。

### 《スズメバチの巣を見つけたら》

スズメバチの巣はマーブル模様が特徴で、作り始めの時期はとっくりを逆さにしたような形をしています。次第に球体となり、最盛期には直径20センチ以上の大きさになるものもあります。**スズメバチの巣ができた場合のみ、市が対応します。**

スズメバチ以外のハチの巣は、埼玉県ペストコントロール協会(☎048-854-2890)で無料の電話相談や、有料見積り・駆除を行っています。

スズメバチの巣

(作り始め)



(最盛期)



### ひとの推移

人口 146,467人(+53人)

男 73,754人(+22人)

女 72,713人(+31人)

世帯数 72,134世帯(+65世帯)

令和8年2月1日現在( )内は前月比